

菓詩工房わたなべ（福島県南相馬市）（平成29年2月）

南相馬市の「菓詩工房わたなべ」は、地元の人々から親しまれている洋菓子店です。元は小高区にあり、震災後一時閉店していましたが、平成26年12月に原町区で再開しました。

インパクトたっぷり
「なべ焼きプリン」



新商品「ラーメンケーキ」
小高区双葉食堂のラーメンをイメージ。
本物そっくりでとてもユニーク。



看板商品「小高秀（おだかしゅう）」



ショーケースには、たくさんの
可愛い商品が。

「菓詩」の“詩”は、「物語」を意味。「お菓子には『物語』がある。お客様が喜ぶと思う商品を考え、提供することが大切。」と、渡部幸史社長は若い世代へ伝えています。

故郷の小高区でお店を再開させることを目指し、「物語」を作り続けます。